



# イベロアメリカ言語学科スペイン語専攻 柳沼孝一郎先生 最終講義のお知らせ



1991年から30年超の長きにわたり本学スペイン語学科(現 スペイン語専攻)にて教鞭をとってこられた柳沼孝一郎先生(神田外語大学名誉教授・理事)は、2020年3月に定年退職後もSMAP(ステキで ミリヨク的な アナタの パートナー)の活動に尽力していただきましたが、本年度をもって「卒業」されます。

つきましては下記のとおり最終講義を行いますので、皆さまぜひご参加ください。

\*参加人数把握のため、事前に申し込みフォームにご回答いただければ幸いです。

\*オンラインで参加される方にはメールにてZoomミーティングの情報をご案内いたします。



## 記

演題:「日本とメキシコ:二つの文化を一つの心で México-Japón: dos culturas, un mismo corazón」

日時:2023年2月11日(土) 12:30-14:00(12:00開場)

場所:4号館101教室およびオンライン(Zoom)

参加申し込みフォーム:<https://forms.gle/wXf2u1sWyymyYhaP8>

\*同日14:30からはホームカミングデーが開催されることもあり、本学同窓会・キャリア教育センターの協力を得て、卒業生にも広く参加を呼びかけております。



申し込み締め切り  
2月7日(火)まで

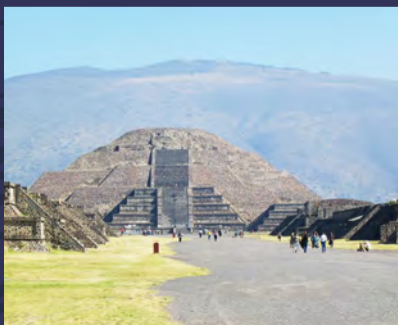
## 柳沼孝一郎先生略歴

1949年、福島県郡山市生まれ。メキシコ国立自治大学哲文学部大学院修士課程にてメキシコ近現代史を専攻、その後、現地の総合商社に勤務。1973年から85年までメキシコ在住。帰国後、早稲田大学、慶応義塾大学、法政大学、神奈川大学、拓殖大学の非常勤講師を務める。神田外語大学ボランティアセンター長、副学長、放送大学千葉学習センター客員教授を歴任。1994～2021年の間にはNHK(日本放送協会)ラジオおよびテレビ「スペイン語講座」講師も担当した。

主な著書:『インディアスの迷宮1492-1992』(勁草書房、1992年、共著)、「越境するカネ・モノ・ヒト～豊かさを求めて～メキシコからアメリカへ」(『グローカリゼーションー国際社会の新潮流』、神田外語大学出版局、2009年)、『現代メキシコを知るための60章』および『現代メキシコを知るための70章 第2版』(国本伊代編著、明石書店、2011年および2019年、分担執筆)。語学教育分野で、『西和中辞典 初版』および『プログレッシブ スペイン語辞典』(小学館、1990年および1994年、分担執筆)。テキスト「大学生のスペイン語」(大学書林、共著)、「Plaza Mayor」および「Plaza Amigos」(朝日出版社、共著)、『スペイン語がびっくりするほど身につく本』(あさ出版、2011年)なども。

主な論文:「17世紀前後における日本とヌエバ・エスパーニャ～交渉関係の史的変遷とその構造についての一考察～」(日本ラテンアメリカ学会『ラテンアメリカ研究年報』第8号、1988年)、「帝国政府とウエルタ政権ー近代日墨外交の一視点ー」(ラテン・アメリカ政経学会『ラテン・アメリカ論集』第22号、1988年)、「ロドリゴ・デ・ビベロの対幕府『協定案』」(『神田外語大学紀要』第5号、1993年)、「初期の日本人メキシコ移民のメキシコ社会順応に関する一考察ーメキシコ・チアパス州における「日墨協働会社」を中心にー」(神田外語大学異文化コミュニケーション研究所『異文化コミュニケーション研究』第9号、1996年)、「ディアス政権の産業振興・殖民政策と日本人移民ーメキシコのコーヒー産業と日本人移民構想の史的背景」(日本ラテン・アメリカ政経学会『ラテン・アメリカ論集』33巻、1999年)、「日本メキシコ経済連携協定(EPA)の史的背景」(『神田外語大学紀要』第18号、2006年)、『メキシコのディアス政権下における産業開発・殖民政策と日本人移民に関する研究』(科研費基盤研究C、2010年)、「日本とメキシコー日墨関係400年の系譜」(神田外語大学国際社会研究所『国際社会研究』創刊号、2010年)。

主な訳書:『日墨修好通商条約百周年記念:アカプルコの交易船ガレオン展 EL GALEÓN DE ACAPULCO』(駐日メキシコ合衆国大使館、1988年、共訳)、アルフレド・ロペス=アウスティン『カルブリーメソアメリカの神話学』(文化科学高等研究院出版局、2013年、共訳)、「第7章 ラティーン」(A. アギーレ&J. H. ターナー『アメリカン・エスニシティー人種的融和を目指す多民族国家』明石書店、2013年)。



言葉は世界をつなぎ平和の礎  
**神田外語大学**

【お問い合わせ先】

イベロアメリカ言語学科スペイン語専攻 メールアドレス: [ibero-office@kanda.kuis.ac.jp](mailto:ibero-office@kanda.kuis.ac.jp)